

# 子ども力・遊び力 で日本の子どもと家族を元気にする！

早川たかしの これが「講演」なのかと目からうろこの

## 「遊びのワークショップ」付き【講演】とは？

耳から聞くだけの普通の「講演」ではありません。親子の絆や先生と子どもとの信頼関係を作る、遊びの技を身につけるワークショップも満載。子育てのエピソードを聴いて泣いたり笑ったり。1時間半で「子ども力・遊び力」が身につく。この日から、あなたも遊びのプロ、子育てのプロになる！ あっという間の90分間です。

### 特徴

- i 誰もが眠らない講演、眠れない(?)講演
- ii 誰もが自分や子どもが好きになる講演
- iii 子どもの問題を解決する糸口が見えてくる講演
- iv 幼児から大学生、そして老人までもが聞いて遊べる講演
- v 最新の発達理論や心理学が紹介される講演

### 内容

- 1 **どんな家庭にも子どもの“問題”はある**  
遊び場の崩壊、友だち関係の希薄化、いじめ、親子のコミュニケーションの不足、離婚、貧困、虐待、発達障がい。……孤独や不安、不満、いらだち、哀しみ、そして愛着への希求。……それでも、子どもはけなげに生きている！  
速やかに“問題”を解決して子どもたちを幸せにしてあげなくてはならない。
- 2 **大人が「子ども力・遊び力」を身につける！**  
子どもを知らない大人が、頭だけで考えても“問題”の糸口は見えてこない！
  - ・サソリの標本や皿回しワークショップ  
子どものように夢中になれる自分の発見
  - ・ふれあい遊びワークショップ  
(なべなべそこぬけ、手のひらマッサージなど)  
本当のコミュニケーションの発見。
- 3 **“問題”解決は「子ども力・遊び力」の即実践！で**
  - ・大人が子どもとコミュニケーションをとれるようになると、子どもはこんなに変わる。ドラマの連続！
  - ・「子ども力・遊び力」の秘密を最新情報（新しい理論）が証明する。

### 講演テーマの例

- ◎子育て支援講座（教員・保育士対象、保護者研修、お父さんの「遊び力」アップ講座）
  - 「子ども力・遊び力」が未来をひらく
  - 「遊び力」の保育が子どもを育てる
  - 教室で学ぶことが困難な子の理解と関わり方
  - 「遊び力」がつむぐ親子の絆
  - 大人が遊べば子どもも元気
  - お母さんのためのふれあい遊び講座
  - お父さんが遊べば家族は元気
- ◎地域福祉（自閉症ほか障がい者との共生、地域・シニアボランティア）
  - 障がい児（者）との共生はコミュニケーション力の育成から
  - 「遊び力」が育てる地域での共生（ノーマライゼーション）
  - シニア世代が「子ども力・遊び力」で今こそ 地域貢献を！
- ◎中学生・高校生対象の講演・講座や授業
  - 遊ぶことと心豊かに生きること（中・高生）



### 早川たかしプロフィール

- ◆1951年富山市生まれ。1973年日本福祉大学卒業。県内で県立養護学校や小学校の特殊学級などに勤務。2004年3月、19年間勤務した富山大学教育学部附属養護学校を退職。同年8月、子どもの遊び環境の再生を願ってNPO法人「富山・イタズラ村・子ども遊ばせ隊」を創設。
- ◆著書「子どもイタズラ村づくり」（教育史料出版会）「わんぱくたちの独立宣言」（国土社）「明日の遊び者」（久山社）医師・明橋大二・早川たかし対談集「子ども力×母親力」（飛鳥新社）
- ◆こども環境学会会員（こども環境アドバイザー）、IPA（子どもの遊ぶ権利のための国際協会）会員、日本けん玉協会会員、全国良寛会会員
- ◆講師：富山大学、日本福祉大学、篠原学園専門学校、星槎国際高校 富山学習センター